

あのとときの常呂・写真館

VOL 17

(1954年)

昭和29年7月30日 常呂町簡易水道通水・給水

▶「常呂町百年史」の「簡易水道の敷設」の項目から概要を紹介しします。

*当時の水事情

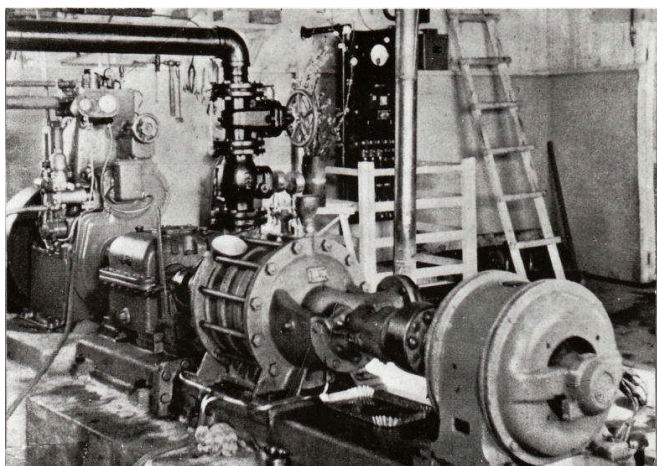
「常呂町は、飲料水には恵まれなかった。原野部は泥炭層で地下水も汚濁しており、市街地は海岸に近接しているため塩分を含み、いずれも飲料水には不適であった。それでも、当時は掘り抜き井戸やわき水を利用して飲料水を確保していた。中には遠くの井戸・わき水から運んだり、冬期間は常呂川の水を使用するなど、家事労働や衛生上の問題があった」

*市街地簡易水道の整備：「常呂町当直日誌」を中心に年表にして紹介しします

昭和28年8月11日
上水道敷設打ち合わせ：議事堂
11月 簡易水道敷設工事着手
昭和29年3月
市街地の簡易水道敷設工事完了
4月13日
上水道地鎮祭：水源地（開進町）
5月15日 簡易水道条例制定
6月13日 浄水場上棟式：水源地
7月8日 上水道仮通水、成績良し
7月14日 上水道通水操作練習のため関係者水源地に行く
7月30日 水道通水
昭和30年3月18日 常呂町簡易水道通水式・祝賀会：議事堂



*上：浄水場の裏側に見えるのは常呂高校

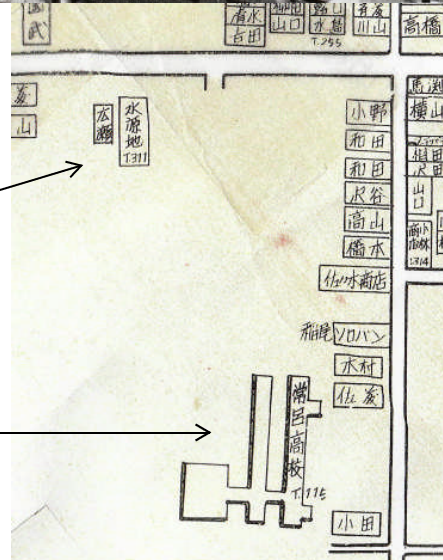


*上：浄水場の内部

*右：地図から水源地（浄水場）

*現在の道職員住宅付近

常呂高校



* 農漁村部の年表：常呂町百年史・各地域の百年記念史を参考に

<p>〈 豊川 〉 昭和35年10月24日 湧水利用の簡易水道工事着手 昭和37年1月19日 完成・豊川簡易水道組合結成</p>
<p>〈 富丘 〉 昭和27年 富丘小にイワケシ山の 沢水を水源とした水道を引く。 学校近くの家も利用 昭和29年 国費で富丘開拓水道敷設 ・富丘地区用水施設管理組合組織 昭和37年 昭和27年敷設水道の鉄管を塩ビ管 に入れ替え</p>
<p>〈 登 〉 昭和38年8月22日 登小学校に上水道完成・通水</p>
<p>〈 岐阜 〉 昭和39年11月 岐阜飲料水供給施設建設 同年12月27日 一部通水</p>
<p>〈 栄浦 〉 昭和41年12月 簡易水道敷設 昭和47年 栄浦の簡易水道を岐阜地域まで拡張</p>
<p>〈 吉野 〉 昭和48年4月10日 吉野小学校水道架設工事完成</p>



* 上：完成した岐阜地区の飲料水供給施設
 * 左：建設中のようす



* 上：昭和50年12月 富丘旭地区に簡易水道が通水したときの家庭
 * 左：栄浦地区簡易水道施設の完成式